

◀ Play Back

TOYO UNIVERSITY

Vol.16

2度の移転を経て白山へ
台風や火災といった
困難を乗り越える

哲学館



1887年、本郷区竜岡町の寺院の一室を借りて哲学館はスタートしました

東 洋大学の前身である哲学館は、現在の白山キャンパスの場所に落ち着くまで、2度移転しています。

発祥の地は本郷区竜岡町(現・文京区湯島)です。この地の麟祥院という寺院の一室を借りて、1887(明治20)年9月に哲学館は産声を上げました。



1889(明治22)年には本郷区駒込蓬萊町に新校舎が建てられます

その後、本格的な大学への発展を目指し、井上円了は1889(明治22)年に本郷区駒込蓬萊町(現・文京区向丘)に新校舎を建設します。ところが、完成間近の同年9月に大型台風が来襲、新校舎は完全に倒壊してしまいました。しかし、円了は信念を曲げず、わずか1カ月半後には校舎と寄宿舎を完成させ、11月から授業を開始しました。

円了はさらに1895(明治28)年から翌年にかけて、大学構想の実現に向け現在の白山キャンパスが建つ小石川区原町の土地3750坪(約1万2000m²)を購入しますが、再び災難に見舞われます。1896(明治29)年12月、駒込蓬萊町の校舎が、隣接する中学校の小屋から出た火事により全焼してしまうのです。



現在、白山キャンパスのある小石川区原町に校舎が完成したのは、1897(明治30)年のことです

それでも円了は、すぐさま再建に向けて行動を起こし、1週間後には寺院を借りて授業を再開。翌1897(明治30)年7月には原町に新校舎を完成させ、10月に新築落成式・開館式と記念講演会を開催して新たなスタートを切りました。

フィリピン台風被害
義援金募金活動のお知らせ

フィリピン共和国を襲った台風30号の甚大な被害に対し、本学では被害を受けられた皆さまを支援するため、学生ボランティアセンターとボランティアサークル「サラマット」が主体となり、各キャンパスで義援金の募金活動を実施します。詳細は、本学WEBサイトをご確認ください。

哲学する心を、持て。

発行日/平成25年11月25日

発行/東洋大学

編集/総務部広報課

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

TEL 03-3945-7571

URL <http://www.toyo.ac.jp> E-mail mlkoho@toyo.jp

制作/日経BPコンサルティング

→ 次号の発行予定は3月です。

東洋大学報はWEBでも閲覧できます

<http://www.toyo.ac.jp/site/gakuhou/>